

## 庁 議 の 概 要

開催日：平成19年9月18日（火）

### ◎項目

- 1 平成20年度当初予算編成（案）について【総務部】
- 2 高知県観光ビジョン中間報告書について【観光部】
- 3 9月議会への対応について【各部局】
- 4 その他

### ◎内容

#### 1 平成20年度当初予算編成（案）について【総務部】

総務部から、政策協議等を踏まえた平成20年度当初予算編成（案）についての説明があった。

##### 【説明概要】

- ・例年どおり、9月議会が終わった後、予算編成通知を出すように考えている。
- ・予算見積もりについては、政策協議での方向付けを踏まえメリハリをつけた体系とし、平成20年度に重点的に実施する特別な政策（新しい知事が掲げる政策への対応を想定）については、別途指示する。
- ・予算要求の締め切りは、昨年より1週間程前倒しで作業をしていくよう考えている。
- ・スケジュールについては、新しい知事の考えも反映することになるので、やや変則的なスケジュールになってくる。

##### 【主な意見】

- ・例えば少子化対策のように、各部局が色々な取り組みを行う場合、どのように調整していくのか。
- ・雇用対策本部や少子化対策本部といった、各本部で議論したもの等を一定踏まえ、財政課がどの程度配慮できるかやってもらわないと。  
→少しずつ対応させていただく。
- ・これから詰めていく中で、どうしてもやらないと効果が上がらないといったものは、別途協議するのか。  
→少子化対策は去年の政策協議との整理があると思う。そこで足りない部分は財政課と協議ということになると思うので、また相談させていただければ。
- ・今年できた観光は、協議できるのか。  
→協議は検討する。
- ・自民党総裁選の結果とシーリングとの調整はどんなものか。  
→ここ何年かの中期の財政収支の見通しから考えれば、急に来年度の予算編成の方針がそんなに変わることはないと思っている。来年度は変わらないが、2、3年後は変わるかもしれない、そんなイメージでとらえている。
- ・前回の庁議のときに3,000人体制に向けての話をし、スケジュール的にちょっと見直したらどうかということで、現在再検討している。作業自体は早目にしてもらいながら、最終的な結論は後へ延ばし、（来年度以降の）夏の政策協議で結論を出す、といった感じで再検討している。

#### 2 高知県観光ビジョン中間報告書について【観光部】

観光部から高知県観光ビジョン中間報告書についての説明があった。

## 【説明概要】

- ・あったか高知観光条例の中で、ビジョンの策定が明記されている。ビジョンについては、計画期間の中間年度と最終年度に、取組み状況、成果について、議会への報告と県民への公表が義務づけられており、この中間報告を作成することとなった。
- ・策定にあたっては、庁内、市町村、観光コンベンション協会にこれまでの取組み状況を確認し、ビジョン策定時メンバーによるフォローアップ会議により、意見を聞いたものを取りまとめたものである。
- ・内容については、取組み状況をチェック、課題等を整理し、残る後半（2年半）の取組みに反映させていく。
- ・ビジョンについては、9月議会開会日に全議員に配布するようにしている。

## 【主な意見】

- ・観光のホームページを見ると、西部の方は観光情報を流しているが、東部の方はあまりされてないように感じたが。
- 西部の方は地域の取組みが早くから進んでおり、情報の発信等もうまくできている。東部の方は、随分素材としては上がっているが、ビジョンの中でも課題として上がっている情報発信の部分が弱い。  
西部の方は、体制づくりができていますが、東部の方は今後の課題として情報発信と二次交通の整備。こういうところを、これから立ち上げ、残りの後半で整備をしていきたい。
- ・管理を含めたトイレの問題も大きな課題ではないか。
- トイレについては、満足度（調査）の中でも、低い数字になっている。特に水洗化の部分が問題になっている。多くの経費を要することから、予算の中でなかなか対応し切れない状況であるので、本部の中での対応といったことで、来年度に向け、財政とも協議をしていきたい。また関係部局の所管の分のトイレについても、情報をいただき、来年度の改良に向け、頑張っていきたい。  
数の問題もあるが、東（特に東洋町から室戸へかけて）にトイレがないといった意見もあるので、検討していきたい。
- ・昔、職員提案か何かでトイレマップづくりというのがあったのでは。（知事）
- 東部に関してはトイレマップがある。
- ・随分前だと思うが、何かやったことがあるのでは。お蔵入りしているものの中に、基礎データみたいなものが何かあるようなことも。（知事）
- 調べてみる。
- ・今後解決していかなければならない課題への対応をピックアップしているが、これは誰が抽出したのか。
- これは各地域や市町村、その他関係者等に、こちらで聞き取りをし、ビジョンと照らせ合わせながら、成果と課題を整理した。
- ・この観光ビジョンの中間報告、今まで2年半の取組みの評価は、関係者で評価をする仕組みで、議会に報告して、議会がまた評価をする、ということか。
- そうである。
- ・観光は、観光客の安全が一番重要である。警察としても必要に応じて情報提供や指導等を行っているが、最近の修学旅行や県外から来た方には、河川や海岸での安全な遊び方が非常に難しいと思う。観光振興をしていく上で、安全に対する配慮ということも、もう少し何か打ち出したほうがいいのではないか。
- ・わざわざ県外から来た方が亡くなるようなことがあれば、同じ県外の方がそこへ行って遊ぼうと思うかという問いかけがあり、そのとおりじゃないかなと思う。この川の流域ではこういうシステムで安全にしている、というふうなことは必要ではないかと思ったので観光部へは投げかけをしている。（知事）
- 今年は特に川の事故が多く発生している。四万十川については、早速、四万十市、四万十町への安全の徹底を図り、危険な箇所へは立て札を立ててもらっている。  
また、リバーマスターの方にも徹底し、チラシを置き、また観光協会にも配ってもらい、そこへ来た方、キャンプ場とかに来た方とか団体に対して、そういった形で注意事項を流してもらい、いつでもそういつ

た情報は伝える、ということで四万十川についてはやっている。ほかの河川についても順次、広げていくよう考えている。

- ・河川等には、いくつか浮き輪を常備しておいてはどうか。そういった仕組みをつくり、具体的に応えればそれもまた売りにもなるのではないか。

### 3 9月議会への対応について【各部局】

各部局から9月定例県議会質問関連資料について、説明を行った。

### 4 その他

#### (1) 高知医療センターに関する報道について【健康福祉部】

健康福祉部から高知医療センターに関する報道について、現状説明を行った。

#### (2) 産業振興ビジョンについて【商工労働部】

- ・現在、最終決裁の処理を行っており、近々、正式に取りまとめとなる。
- ・産業振興ビジョンについては、6月に素案を示し、各関係団体や大学、庁内から意見をいただき、以前の庁議でも素案から取りまとめの方向というのを提示してきた。
- ・その中でさまざまな意見があり、十分に組み込んだもの、あるいは組み入れずに私どもの考え方で整理をしたもの等々、いろいろと入り交じっている。しかし、ビジョンはビジョンで整理をしていただき、今後、それを進める中において、それぞれの団体、各部局との具体的な連携については今までいただいた意見を尊重し合いながら進めていきたいと考えているので、今後も引き続き協力をお願いしたい。

#### 【主な意見】

- ・県としての考え方を一致させる必要がある部分については、部局間で意見交換を行っていく。